

金地環境保全会の活動は全戸参加を義務づけており、参加できない場合は代役を立てること、又80歳以上の単身居住者は集落で免除している。

当集落はほとんどが農地であり、農道・水路・側溝は夏場になると雑草が繁茂するため年2回の草刈りを行い、更に農閑期の冬場には水路・側溝の泥上げを行い、約43町歩の農地の春の準備に具える。

高齢化が進み耕作者も減少し、他地区からの参入も増え、この交付金のおかげで集落内の省力化が計られ大変助かっている。